

第28回地質汚染調査浄化技術研修会

－VOCsを中心とした地質汚染・調査対策単元調査法（汚染調査のプロを目指すために）－

研修会受講推奨理由

- (1) 東京豊洲新市場で大問題になったベンゼン・水銀などによる有害物質の汚染は、地質汚染現象です。東京都は、その汚染調査を土壤汚染対策法の画一的試料採取法（無単元調査法）で行い、浄化対策も終わり、前東京知事までは地下水モニタリングの地下水汚染値が基準値以下ということでした。しかし、小池新東京都知事誕生とともに都政の情報公開が前提となり、地下水中の有害物質の値は基準値の79倍といった値が公表され「知事がかわれば汚染もかわる」という社会現象が発生しました。そして、土壤汚染対策法の無単元調査法による調査のために、6月17日に「小池知事、豊洲市場を無害化できなかったことを築地を訪れ、謝罪」（岩波ブックレット No. 968）となりました。無害化できないことで行政が謝罪したのも珍しいことです。土壤汚染対策法施行以降、見識の高いわずかな企業や行政以外は、土壤汚染対策法の無単元調査法にそった浄化対策が全国で行われてきています。つまり、心配なことは、豊洲新市場と同じ地質汚染現場が全国規模で分布している可能性が非常に高いということです。

そこで、企業・行政ともども正しい地質汚染調査と浄化（NPO 日本地質汚染審査機構ホームページ）を行うことが大切です。そのために、1社に1人以上の地質汚染診断士の在籍を推奨します。環境行政機関も同様です。国土の地質汚染の阻止と浄化に貢献するからです。

- (2) 大地に住む私達にとって直接健康被害に結びつくのは、地上への汚染地下空気塊（Plume）と汚染飲用地下水です。

汚染地下空気塊（Plume）は、1日の間でも気圧変動で地上への流出量やその汚染濃度が変化します。台風などで低気圧が襲った時には、その現象は顕著であります。最終処分場跡地周辺・汚染残土置場跡地・汚染工場跡地などに建築された住宅で居住・睡眠に、また同じ跡地上の公園や学校などで遊園中・学習中に、そして同じ環境下で就業中・労働中に、有害ガスからなる汚染地下空気塊が人間の健康をおかしている可能性があります。

また、災害時における飲料水確保のために地下水依存率を高めることは今日的課題であります。したがって、地下水汚染の阻止・浄化の推進は自明であります。

これら地下空気汚染・地下水汚染の汚染源のほとんどが、地質汚染科学では土壤汚染を含む地層汚染です。この地層汚染を中心とした地質汚染機構解明と浄化が、古くて新しい早急の社会的課題です。

- (3) 本研修会は、地質汚染科学調査で最も重要である単元調査法に基づく科学的・経済的な調査・対策ができる地質汚染診断士を養成する研修会です。土壤汚染対策法の土壤汚染調査技術管理者（一般的な汚染調査・不動産鑑定などに伴う地質汚染調査は対象外）とは異なり、①地質汚染機構を解明し、②効果的かつ経済的な対策が立案できる技術者を養成することを目的としております。

日 時 : 2017年11月17日(金)~19日(日)

主 催 : NPO 法人 日本地質汚染審査機構

共 催 : 地質汚染診断士の会・国際医療地質協会 (IMGA) Japan Chapter・日本地質学会環境地質部会・社会地質学会

主会場 : 日本地質汚染審査機構 関東ベースン実習センター (香取市)

(Tel : 0478-59-1491)

〒287-0025 千葉県香取市本矢作 1277-1

会 費 : 会員 45,000 円 (学生 : 15,000 円)・非会員 55,000 円 (非会員学生 : 40,000 円)
全日程参加できない方は1コマから参加できます (ただし各種診断士受験権利はつきません)。

4,000 円/1 講座、8,000 円/半日、16,000 円/1 日にて受講可能です。(要問合せ)

※上記会費のうち、全日会費には昼食代を含みます。懇親会費 (2,000 円) は含みません。宿泊は各自で確保してください。

※キャンセル料 : 11月11日まで参加費全額返却, 11月13日まで半額返却。(支払手数料は参加者負担)

定 員 : 15 名 (定員になり次第締め切ります)

申 込・問合せ先 : NPO 法人日本地質汚染審査機構

Tel : 043-213-8507 Fax : 043-213-8508

E-mail : office@npo-geopol.or.jp

※受講希望者は、氏名・所属・連絡先 (電話、Fax、Eメール)、性別、年齢についてお知らせ下さい。

振込先 : みずほ銀行平井支店 (普通 2046996 日本地質汚染審査機構)

申込締め切り : 11月5日

★カリキュラムについて

(講師の都合で変更することがあります。最終決定次第 H.P.にてお知らせします)

プログラム（予定、講師の都合で変更になる場合があります）

11月17日（金） 会場：関東ベースン実習センター

JR 成田駅西口 9:30 発（関東ベースン実習センター行きの車を用意します。）

10:30～10:35 開会式

……田村 嘉之（NPO 法人日本地質汚染審査機構 地質汚染診断士の会 会長代行）

10:35～10:45 開会にあたっての挨拶

……楡井 久（NPO 法人日本地質汚染審査機構理事長）

【室内講義】

1. 10:45～12:00 VOC's・油類・放射性物質地質汚染（特に、宅地の地下空気汚染の危険性）

の正しい単元調査法から浄化対策まで－地質汚染科学の基礎理論－

Medical Geology-A Regional Synthesis, Springer.2010

Classification of man made strata for assessmentof geopollution Episodes

Vol. 35, no. 2 June 2012

Environmental problems associated with manmade strata and their potential management Episodes Vol. 37, no. 1, March 2014

……楡井 久（地質汚染診断士・地層液流動化診断士，理学博士、

内閣官房水制度改革本部 超党派水循環基本法フ

ォローアップ委員）

12:00～13:00 【昼食】

2. 13:00～14:00 VOC's・油類・放射性物質地質汚染（特に、宅地の地下空気汚染の危険性）

の正しい単元調査法から浄化対策まで－地質汚染科学の基礎理論－（続き）

Medical Geology-A Regional Synthesis, Springer.2010

Classification of man made strata for assessmentof geopollution Episodes

Vol. 35, no. 2 June 2012

Environmental problems associated with manmade strata and their potential management Episodes Vol. 37, no. 1, March 2014

……楡井 久（地質汚染診断士・地層液流動化診断士，理学博士、

内閣官房水制度改革本部 超党派水循環基本法フ

ォローアップ委員）

3. 14:00～14:30 コアから分析検体の作成と公定法分析
……布施太郎(地質汚染診断士・環境計量士)
 4. 14:30～15:00 土対法調査結果の問題点 ……布施太郎(地質汚染診断士・環境計量士)
15:00～15:30 【休憩】 コーヒーブレイク
 5. 15:30～16:30 VOC's および可燃性天然ガスにおける表層ガス測定
……檜山 知代(地質汚染診断士・環境計量士)
 6. 16:30～18:00 VOC's 大規模地質汚染の修復現場（旭硝子千葉工場）－無単元調査法で
おきた大規模地質汚染発生現場からの教訓および有機溶剤の回収量計算－
……渋谷 英世（元旭硝子株式会社）
- 18:30～20:30 懇親会（バーベキュー）（会場：関東ベースン実習センター）
-

11月18日（土） 会場：関東ベースン実習センター

JR 成田駅西口 8:20 発（関東ベースン実習センター行きの車を用意します。）

1. 09:00～12:00 検知管・ガスモニター・GC/ID（捕集バック法でサンプリング午後分析）等
による VOCs 地上表層地下空気汚染調査実習
……檜山 知代、高島 英世、成澤 昇、布施 太郎（診断士の会）
（雨天時は内容に変更あり）
2. 12:00～12:30 地下空気汚染調査のとりまとめ方
……高島 英世（診断士の会）
12:30～13:10 【昼食】
3. 13:10～14:00 GC/PID による有機塩素化合物の現場分析の注意点
……檜山 知代・高島 英世（関東建設株式会社）
4. 14:00～15:00 VOC's 地層汚染単元調査法のためのボーリングコア試料現場簡易分析（1
本の検知値の有効性）
……高島 英世（地質汚染診断士・地層液流動化診断士）・檜山 知代
（地質汚染診断士・地層液流動化診断士・環境計量士）

- 15:00～15:15 コーヒーブレイク
5. 15:15～17:00 VOC's などの有機有害物質の調査と対策現状
……佐々木 裕子 (薬学博士：国立環境研究所研究員)
6. 17:00～18:00 観測井・揚水井の設置
……成澤 昇 (地質汚染診断士)
7. 18:00～18:30 燃料油汚染の調査と現場簡易分析・特定分析
……檜山知代 (地質汚染診断士)
- 油の移流実験サイトについて
……楡井久 (地質汚染診断士)・三田村宗樹 (大阪市立大)
-

11月19日 (日)

JR 成田駅西口 8:20 発 (関東ベースン実習センター行きの車を用意します。)

1. 09:00～09:30 土対法調査結果の問題点と汚染調査の考え方
……大賀英二 (地質汚染診断士・地層液流動化診断士)
2. 09:30～11:00 単元調査法のためのボーリングコアの記載説明
……風岡 修 (理学博士・地質汚染診断士, 地層液流動化診断士,
千葉県環境研究センター地質環境研究室)
3. 11:00～12:00 ボーリングコア試料による層相と堆積構造の記載
……風岡 修・宇澤 政晃・小原 崇嗣 (地質汚染診断士・地層液流動化診断士)
岡野 英樹 (地質汚染診断士); (午後に継続)
- 12:00～13:00 【昼食】
4. 13:00～14:00 ……………記載訓練継続
5. 14:00～15:10 単元調査法のためのボーリングコアの記載説明 (まとめ)
……風岡 修 (理学博士・地質汚染診断士, 地層液流動化診断士,
千葉県環境研究センター地質環境研究室)
6. 15:10～15:40 宅地と地下空気汚染
……楡井 久 (地質汚染診断士の会)・木村和也 (地質汚染診断士)
7. 15:40～15:50 地質汚染診断士受験の勧め

……楡井 久（NPO 法人日本地質汚染審査機構 事務局）

【研修終了証書授与式】 ……楡井 久

16:15 閉会式 ……檜山 知代（NPO 法人日本地質汚染審査機構 地質汚染診断士の会）

研修会協力機関：旭硝子(株)千葉工場・関東建設(株)・浅野さく泉管工株式会社

- ・(株)医療地質研究所（MGRI）・(株)東建ジオテック・(株)環境地質研究所
- ・(一財)千葉県環境財団